

事業費(H30): 19,685千円
 (うち国費: 15,748千円)
 事業期間 : 平成28年度～32年度

事業概要

所管:文化観光スポーツ部文化振興課(博物館・美術館)

3万3千件の民話テープの受贈を機に、無形文化遺産の収集・保存と活用を目指し、民話資料の検索目録の整備と優良民話の動画コンテンツを制作し、館内の展示や閲覧、及びWeb上で配信を行う。

事業効果

沖縄各地で語り継がれた民話をその地域のことばで残せるとともに、民話動画コンテンツの配信により、遠隔地のサービス提供充実や来館者誘致、民話としまくとぅばの調査研究や普及効果が期待できる。

背景

故遠藤庄治先生らが収集した伝承話音声資料(民話のカセットテープ)7万3千件のうち、3万3千件が寄贈され、その保存と活用を検討。

事業の経過

H28年度よりテープ1500本の中身3万3千話とリストを照合。また3万3千話のデジタルデータの目録整備、データベース作成を完了。

デジタルコンテンツ候補の優良民話80件を選択した。

H29年度に動画コンテンツを6話を制作。H30年度は25話の制作を予定している。

